

3. 貸借対照表の概要

2019年度の資産の部合計[A]は2,671億円、負債の部合計[B]は437億円、資産から負債を差し引いた純資産[C]は2,235億円となり、前年度と比較して14億円[E]の減少となりました。

◇ 貸借対照表(法人総括)

(単位:千円)

資 産 の 部			
科 目	2019年度末①	2018年度末②	増 減 (①-②)
固 定 資 産	245,403,271	246,424,695	▲1,021,424
有 形 固 定 資 産	138,068,152	135,996,556	2,071,596
(土 地)	(23,129,547)	(22,843,619)	(285,928)
(建 物)	(86,182,662)	(83,464,588)	(2,718,074)
(構 築 物)	(3,988,572)	(4,012,669)	(▲24,097)
(教 育 研 究 用 機 器 備 品)	(8,843,116)	(10,321,574)	(▲1,478,458)
(管 理 用 機 器 備 品)	(2,385,851)	(2,407,581)	(▲21,730)
(図 書)	(9,168,659)	(9,268,338)	(▲99,679)
(車 輛)	(28,090)	(26,587)	(1,503)
(建 設 仮 勘 定)	(4,341,655)	(3,651,600)	(690,055)
特 定 資 産	104,932,204	108,938,763	▲4,006,559
(退 職 給 与 引 当 特 定 資 産)	(19,942,483)	(19,585,967)	(356,516)
(施 設 備 拡 充 引 当 特 定 資 産)	(10,495,604)	(9,594,318)	(901,286)
(減 価 償 却 引 当 特 定 資 産)	(33,268,366)	(38,597,312)	(▲5,328,946)
(教 育 研 究 振 興 引 当 特 定 資 産)	(456,427)	(481,241)	(▲24,814)
(こ ま く さ 給 付 奨 学 金 引 当 特 定 資 産)	(24,400)	(28,000)	(▲3,600)
(北 里 研 究 所 継 承 事 業 引 当 特 定 資 産)	(1,465,781)	(1,473,963)	(▲8,182)
(医 学 部 寄 附 講 座 引 当 特 定 資 産)	(32,969)	(35,412)	(▲2,443)
(生 命 研 寄 附 講 座 引 当 特 定 資 産)	(0)	(60,785)	(▲60,785)
(医 療 系 研 究 科 寄 附 講 座 引 当 特 定 資 産)	(0)	(2,937)	(▲2,937)
(薬 学 部 寄 附 講 座 引 当 特 定 資 産)	(2,913)	(0)	(2,913)
(感 染 制 御 及 び 感 染 症 研 究 教 育 助 成 引 当 特 定 資 産)	(0)	(60,000)	(▲60,000)
(感 染 制 御 等 研 究 ・ 教 育 組 織 運 営 費 引 当 特 定 資 産)	(0)	(83,011)	(▲83,011)
(感 染 制 御 等 研 究 ・ 教 育 そ の 他 事 業 引 当 特 定 資 産)	(0)	(60,000)	(▲60,000)
(教 育 研 究 戦 略 資 金 引 当 特 定 資 産)	(18,299,695)	(17,945,775)	(353,920)
(生 命 研 ・ 感 染 制 御 科 学 府 運 営 事 業 引 当 特 定 資 産)	(397,366)	(370,751)	(26,615)
(北 里 柴 三 郎 記 念 室 運 営 事 業 引 当 特 定 資 産)	(358,771)	(371,862)	(▲13,091)
(大 村 賞 引 当 特 定 資 産)	(0)	(8,000)	(▲8,000)
(第 2 号 基 本 金 引 当 特 定 資 産)	(9,476,923)	(9,476,923)	(0)
(第 3 号 基 本 金 引 当 特 定 資 産)	(10,710,506)	(10,702,506)	(8,000)
そ の 他 の 固 定 資 産	2,402,915	1,489,376	913,539
(電 話 加 入 権)	(0)	(34,477)	(▲34,477)
(施 設 利 用 権)	(14,685)	(17,883)	(▲3,198)
(ソ フ ト ウ ェ ア)	(1,041,374)	(73,958)	(967,416)
(有 価 証 券)	(104,575)	(104,575)	(0)
(収 益 事 業 元 入 金)	(999,898)	(999,898)	(0)
(長 期 貸 付 金)	(241,637)	(257,839)	(▲16,202)
(差 入 保 証 金)	(746)	(746)	(0)
流 動 資 産	21,712,038	21,753,492	▲41,454
(現 金 預 金)	(6,643,000)	(6,643,000)	(0)
(未 収 入 金)	(13,573,829)	(13,866,144)	(▲292,315)
(貯 蔵 品)	(661,226)	(607,413)	(53,813)
(短 期 貸 付 金)	(214,486)	(183,661)	(30,825)
(そ の 他)	(619,497)	(453,274)	(166,223)
資 産 の 部 合 計 [A]	267,115,309	268,178,187	▲1,062,878

負債の部				
科目	2019年度末①	2018年度末②	増減(①-②)	
固定負債	26,120,313	26,367,007	▲246,694	
(長期借入金)	(6,111,050)	(6,666,600)	(▲555,550)	
(長期未払金)	(50,414)	(97,915)	(▲47,501)	
(退職給与引当金)	(19,942,483)	(19,585,966)	(356,517)	
(預り保証金)	(16,366)	(16,526)	(▲160)	
流動負債	17,545,140	16,918,670	626,470	
(短期借入金)	(555,550)	(855,550)	(▲300,000)	
(未払金)	(11,738,885)	(10,767,517)	(971,368)	
(前受金)	(3,787,222)	(3,783,092)	(4,130)	
(預り金)	(950,366)	(975,520)	(▲25,154)	
(収益事業預り金)	(513,117)	(536,991)	(▲23,874)	
負債の部合計 [B]	43,665,453	43,285,677	379,776	
純資産の部				
科目	2019年度末①	2018年度末②	増減(①-②)	
基本金	259,374,130	254,317,993	5,056,137	
(第1号基本金)	(232,543,701)	(227,495,564)	(5,048,137)	
(第2号基本金)	(9,476,923)	(9,476,923)	(0)	
(第3号基本金)	(10,710,506)	(10,702,506)	(8,000)	
(第4号基本金)	(6,643,000)	(6,643,000)	(0)	
繰越収支差額	▲35,924,274	▲29,425,483	▲6,498,791	
(翌年度繰越収支差額)	▲35,924,274	▲29,425,483	▲6,498,791	
純資産の部合計 [C]	223,449,856	224,892,510	▲1,442,654	
負債及び純資産の部合計 [D]=[B]+[C]	267,115,309	268,178,187	▲1,062,878	

← E

(注) 1. 資産・負債等の残高は千円未満四捨五入したものである。

各科目の主な内容は次のとおりです。

【資産の部】

1)有形固定資産

主に建物において、大学病院西館新築工事、アリーナ棟本体工事による増加、海洋生命科学部教職員住宅の解体による減少などがあり、有形固定資産総額は1,381億円となりました。

2)特定資産

施設設備拡充引当特定資産が9億円増加、減価償却引当特定資産が53億円減少、教育研究戦略資金引当特定資産が4億円増加したことなどにより、全体で40億円減少し、特定資産総額は1,049億円となりました。

3)その他の固定資産

ソフトウェアが10億円増加したことなどにより、全体で9億円増加し、その他の固定資産総額は24億円となりました。

【負債の部】

長期借入金が6億円減少したことなどにより固定負債が2億円減少。未払金が10億円増加したことなどにより流動負債が6億円増加、全体で4億円増加し、負債の部合計は437億円となりました。

【純資産の部】

第1号基本金への組入れが50億円増加しましたが、全体で14億円減少したため、純資産の部合計は2,235億円となりました。

